

町長の日記

15年 9月 14日(日)

この日、おそらく7~8,000人の観衆が沿道の両側をうめついていた。

岩出山町のメインストリートを「政宗公祭り」の騎馬隊十五頭の他陣振隊、若武者隊、甲冑武者隊など460人余りの行列の先頭に伊達成実公に扮して馬上の人となった。

竹田議長は石川昭光公になり背中に旗を立てられ体形が立派で誠によく似合っておられた。

今年、岩出山町では政宗公祭りが第40回目と云う事で春からは是非、町長、議長が来るようにと云われていたが、実は私は気が進まなくて御遠慮申し上げていた。

然し、正式な招待状がとどき出席を決意した。結局当別から当別よさこいおどり隊や当別音頭を守る会の方々が60人余り張切って参加され13日の前夜祭を盛り上げたので岩出山町は大変な歓迎祭りであった。

祭りの終わりころ佐藤町長から来年は岩出山町の50周年であり合併すれば最後の年になるからは是非当別町から大勢来てほしいと云われた。

行列が始まる前に出陣式があった。選挙の出陣式は何回も経験してるが武士のいでたちで出陣式をしたのは勿論初めてだった。「岩出山町と当別町が将来たとえ町名が変わっても昔からの君臣の情義と近年人々が築いて来た友情のきずなは決して断ち切れないだろう」と挨拶した時はさすがに武者震いがした。

騎馬隊の中に甲冑姿の女性が一人いた又し幟旗隊に外人が一人いた、いづれもインターネットで応募したらしい。今や政宗公祭りはインターナショナルで、しかもいにしえを偲ばせる壮大な絵巻物語であった。

3年前に両町が建てた「越鳥南枝」の碑がまるで昔からあったように苔が生えているのも又、印象に残る奥州の旅だった。

当別町長衆亭後考

美しいまちづくり 先進地を研修視察



＜研修参加者＞

- 「美しい春日をつくる会」北林昭治さん
- 「緑豊かな自然と地域を考える会(中小屋)」庵義隆さん
- 「メモリアルタウン元町」梅枝正春さん
- 「スターライト町内会」森高清さん
- 担当課 まちづくり推進課

9月4日、町内会の美しいまちづくり組織の役員4名の方が、今後、各地域で美しいまちづくりを進める取り組みの参考とするため、先進地の上川郡上川町を視察しました。上川町では建設課の泉課長から視

察資料に基づき、説明をしていただきました。

層雲峡温泉は古くから栄えていたが、建物の老朽化が進み、昭和61年から街並みの再整備事業に取り組んだことにより、自然景観に調和した市街地の形成を図ることができたことや、美しい大雪山が眺められる上川町らしい景観をつくることをめざして平成11年から3年間かけて『上川町景観まちづくり条例』を策定し、景観形成のルールづくりに積極的に取り組んでいることなど、参考になる内容の



「地域の魅力を高めるためには何をしたらよいか?」

お話を伺いました。

また、現在自然景観に恵まれた条件を生かして、温泉街の魅力をより一層高めるために、街を季節の花で彩る「層雲峡花物語」という事業に官民一体となって取り組んでいるということを聞き、実際に花で埋め尽くされた通りを見てその美しさに感動しました。



を自分たちで考え実践していくとう、当然のこのようですが、なかなかできないことを着実に取り組んでいることがとても印象的でした。

今後、この研修で学んだことを活かし、各地域の魅力を高めるためにそれぞれの組織が中心になり活動されることを期待しています。

